

AMERICAN SOUND SYSTEM

BOSE[®]

AMS-1^{II}
AMS-D



American Sound

One Two **1** **III**



This is BOSE.



研究・開発に永い年月を費やし、
研ぎ澄まされてきた
スピーカーテクノロジーが
受賞サウンドを生んだ。

ミニコンボやハイコンボといった
既存のサウンドシステムとは次元の違う超音質。
専門家さえ舌を巻く「音の世界」を誰もが手軽に体験できるのが、
アメリカンサウンドシステムAMS-1II & AMS-D。
高価なシステムの音に慣れ親しんでいる
オーディオを趣味とする人たちさえも唸らせた受賞スピーカーと、
専用設計されたミュージックセンターだからこそ創り出せる
桁違いにスケールの大きなサウンド。
そのサイズからは想像も出来ない音の広がりを
耳にすれば、今までの音では満足できなくなる。



数多くの大学が集まるボストンに程近い、フラミンガムのボーズ本社。



ボーズ・スピーカーの音の良さに感激した『エンデバー』のクルーから贈られてきた寄せ書き。



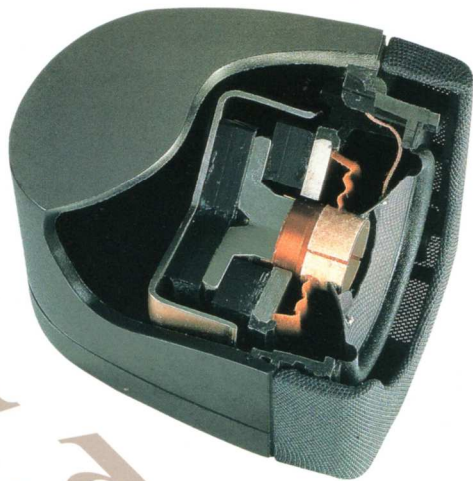
NASAも認めた スピーカーテクノロジー。

4年に1度開催されるスポーツの祭典やシスティナ礼拝堂、世界の名だたる高級車、世界一の豪華客船クイーンエリザベスⅡ号、そしてスペースシャトルにまで使われているボーズのスピーカー。中でもスペースシャトル・エンデバーのクルーは、過酷な条件下で素晴らしいオーディオ性能を発揮した小型高性能スピーカーに感激し、感謝状を贈ってきたほどです。最近では、その音響技術の一つが評価され、米国のフォーブス誌が選ぶ“All-Time Product Pinups List”（史上最高の魅力ある製品リスト）の15の中の一つに選ばれ、さらにボーズの創始者Dr.ボーズが米国の放送技術に寄与したとして殿堂入りを果たすなど、その技術力は歴史に名を残すほど高く評価されています。このボーズの卓越したスピーカーテクノロジーを培ってきたのが、米国のボストン市街から西南西へ約70km離れたフラミンガムの小高い丘にある本社のR&Dセンター。Dr.ボーズの教えをうけたM.I.T.（マサチューセッツ工科大学）の卒業生をはじめ、700人にも及ぶ先鋭の頭脳が、日夜研究・開発に心血を注いでいます。ここには時間の枠はありません。中には10年以上も同じテーマに取り組ん

でいるエンジニアさえいるのです。しかも彼らは頭脳だけではなく、常に良質なサウンドを聴き分けられる耳を訓練するように義務付けられています。彼らはボストンシンフォニーのコンサートに足を運ぶなど、最低でも月1回は「生の音」に接している音のスペシャリスト。ここで磨かれた頭脳と耳からアメリカンサウンドは生まれたのです。

心理音響学と室内音響学。

ボーズは科学者集団でありながら、数字の上だけで音を語りません。人間の耳にどのように音が伝わるのか。実際の部屋の中でどのように音が響きあうのか。心理音響学や室内音響学などの観点から、従来の概念やスペックに囚われることなく、コンサートホールの感動をいかに一般の家庭でも再現するかを追求しています。その研究の集大成とも言えるのが、ボーズ独自のワイドレンジ・サテライトスピーカーと低音再生専用のアークステイマスを組み合わせた3ピース・スピーカーシステムです。大型スピーカーこそ最高の音が得られ



スペースシャトルで活躍しているスピーカーと同じテクノロジーから生まれた小型高性能スピーカー。

ると信じられていた十数年前に、この極めてコンパクトなシステムが登場したときは、驚きとともに疑念の目で迎えられました。しかしボーズは自分たちの理論を信じ、熟成に熟成を重ね、現在のAM-5Ⅲを発表。登場するや多くのオーディオ専門家から絶賛され、専門誌の賞を独占し、「受賞スピーカー」の地位を確立したのです。

受賞スピーカーの実力を フルに引き出すために。

オーディオの深みや面白さとは、いかに個々のアンプやスピーカーを組み合わせることで最高の音に到達するかにあります。しかしそのためには多くの経験と投資が必要となります。そこでボーズは、受賞スピーカーAM-5Ⅲと、その能力を十二分に引き出すために専用設計されたミュージックセンター（アンプ+FM/AMチューナー）/CDプレーヤーを組み合わせることで、今までごく限られた人々しか享受できなかった音の領域を、誰もが手軽に楽しめるようにしたのです。つまり、音の入口から出口までをトータルに設計し、高次元の音質を実現したのがアメリカンサウンドシステムです。このミュージックセンターは、ボリュームを絞っても最適な音響バランスに補正するP.A.P.回路や、部屋の音響特性による影響を補正するR.A.C.回路など、ボーズならではのテクノロジーを搭載。ここにも、心理音響学や室内音響学が活かされています。ユーザーインターフェイスに優れたシンプルな操作性。場所をとらない上に、ライフスタイルに合わせて自由にセッティングも可能。数多くのエンジニアたちの「良い音」へのこだわりと、既存概念にとらわれない大胆な発想が、最高峰のサウンドをより身近なものにしたのです。



AM-5Ⅲが受賞した賞の数々。

FMファン誌 ダイナミック大賞 優秀推薦機種受賞
オーディオアクセサリ誌 ミレニアム特別大賞受賞
オーディオアクセサリ誌 オーディオ銘機賞銅賞受賞
スイングジャーナル誌 ジャズコンポーネントアワード受賞
ステレオ誌 ベストバイ・コンポ 3期連続第1位
ステレオサウンド誌 ザ・ベストバイ 2期連続第1位

Sound
beyond
imagination

AMERICAN SOUND



AMS

1 One-Two III

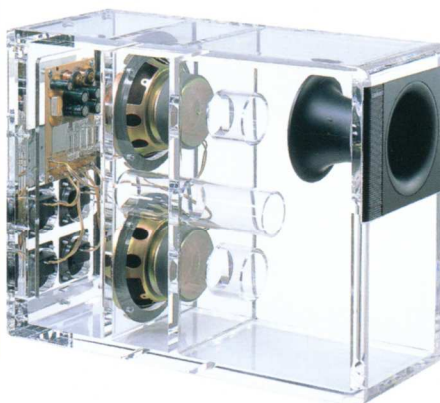


Dynamic Sound from

受賞サウンドは、他とは

クリアで力強い低音を生み出す
ボーズ成熟の技術“アコースティマス”。

最近、小さなメインスピーカーとサブウーファーを組み合わせたサウンドシステムをよく見かけるようになりました。しかし見た目は似ていても、AMS-1は他とは根本的に異なります。他のシステムは、メインスピーカーの非力さをサブウーファーで補うように設計されています。一方ボーズは、低音の干渉や歪みの削減、音の定位の点から理想的な単一音源による低音再生を追求。その結果、方向性をもたない低音だけを再生するアコースティマスと呼ばれる独自のベースモジュールを開発したのです。人間の聴覚が方向性を感じない領域の低音だけをアコースティマスで再生。この低音は方向性を持たないため、アコースティマスはどこにセッティングしても、迫力ある低音がサテライトスピーカーで再生されているように聴こえるのです。さらにアコースティマスは、その構造自体も従来のコーン紙からの直接音に頼ったものとはまるで異なります。アコースティマスは、共鳴と共振を応用した3チャンバー3ポート構造。内蔵された2本の13cmウーファーから生まれた空気をポート内で共振させ、コーン紙のわずかな動きから大口径のウーファーを凌駕するほどの音響エネルギーを生み出します。しかも、チ



3チャンバー3ポート構造で、力強くクリアな低音を再生するアコースティマス。



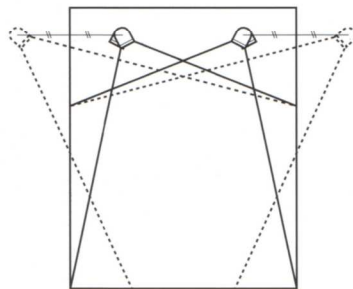


音の広がりとお行きを家庭で再現する、
ダイレクト・リフレクティング。

ステレオという限られたチャンネルの中でいかにコンサートホールと同じ感動を再現するか。その実現のためにボーズは、人間の聴覚と音の物理特性の関係を解析する心理音響学や室内音響学をスピーカー開発に初めて導入し、間接音が音の豊かさ、臨場感などの大切な要素を担っていることを解明しました。そしてこの研究から生まれた小型高性能スピーカーをさらに一歩進め、より理想的な音響エネルギーの拡散を実現するためにダイレクト・リフレクティング理論を確立。

AMS-1IIにこの独自技術を投入しました。2本のサテライトスピーカーを積み重ね、上下で向きを変えることで直接音と間接音を理想的にコントロール。

壁面や天井に拡散した音響エネルギーが包み込むような音場を創り出します。



<AMS-1IIの音の広がり>
下部のサテライトスピーカーは仮想音源(点線)となり、包み込むような音場を創り出します。

受賞サウンドの高音質を支える、
ボーズならではの高音質。

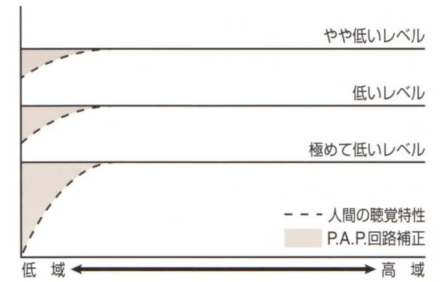
音の出口となるスピーカーでは、わずかな狂いが音に大きく影響します。そこでボーズは、全製品にわたって一貫したクオリティを保つために、徹底した品質管理を行っています。急激な温度変化、高湿度、砂塵など、厳しい条件下での耐久テストに加え、独自に開発したコンピューター自動検査システムSYNCOM®で200以上にわたる項目を1台1台テスト。個々のスピーカーの音響特性を無響室で測定されたリファレンスモデルと比較し、クリアしたものだけを出荷しています。この厳しい検査をパスした製品だからこそ、自信を持って5年間もの長期保証サービスを提供できるのです。

こだわりと独創のエレクトロニクスが共存する、
ミュージックセンター。

アルミヘアラインが精悍なイメージを際立たせる、ブルーイッシュブラックのフロントパネル。マルチジョグダイヤルの採用により、最小限に整理されたシンプルスイッチ類。最大出力35W+35Wの高性能ミュージックセンター(アンプ+FM/AM

チューナー)と、20bitD/Aコンバーター採用のCDプレーヤーには、音へのこだわりと使いやすさのこだわりが凝縮されています。

<P.A.P. (PsychoAcoustically Processed) 回路>
心理音響学の観点から、深夜、近隣に迷惑がかけられないようにボリュームを絞ってもバランスのいいサウンドを得られるP.A.P.回路を開発。音量が小さくなるにつれて特定の周波数帯域の音が聴こえにくくなるという人間の聴覚の特性を補うため、聴覚変化に応じて音響バランスを補正し、小音量でも自然で力強いサウンドを再生します。



入力レベルに合わせて音響バランスを自動補正するP.A.P.回路

<R.A.C. (Room Acoustic Compensator) 回路>
室内音響特性の研究から生まれたのがR.A.C. (Room Acoustic Compensator) 回路です。従来のトーンコントロールが機械的に1kHz前後の周波数特性を調整するのに対し、R.A.C.回路は調整できる周波数帯域を室内音響特性の補正に最適な範囲に特定。さらにバランスコントロールも録音時の左右の微妙なレベル差や部屋の影響を補正するのに十分な範囲だけに設定してあります。

<フォノイコライザー/フォノ入力端子搭載>
一般的なMM型カートリッジを使用しているレコードプレーヤーをそのまま接続できる、ローノイズタイプのフォノイコライザーを搭載。また、2系統のAUX入力端子をはじめ、5系統の入力端子にはすべて金メッキ処理が施されています。

<ユーザーフレンドリーな機能を搭載>
◎スリープタイマー時、自動的にディスプレイの照度を落とすディマー機能◎CDストップ後に再度プレイした場合、聴いていた曲の頭から再生するレジューム機能◎エリアごとのプリセットが一発で行えるチューナー部のエリアファインメモリー◎Once/Every/Sleepの多彩なタイマー機能

省エネルギー、リサイクルなど、
環境への配慮も忘れません。

ボーズは、設計から出荷に至るまで、地球環境への影響に配慮しています。最も消費電力が多いアンプの待機電源の消費を抑えるため、ミュージックセンターには省エネモードを設定。梱包材には、必要最低限なものを除いて、リサイクル可能な材質を使用しています。

基本から違う。

チャンバーとポート内の空気がフィルターとなって、コーン紙から発生する高周波歪みをカット。1本のポートに全ての低音を集めて単音源として再生するので、干渉のない低音を再生できるのです。

豊かな中高音を再生する、広拡散性の
ワイドレンジスピーカー。

アコースティマスの優れた低音再生も、ボーカル帯域となる中高音すべてをカバーできるワイドレンジ・サテライトスピーカーなくしてはその魅力は半減したでしょう。ボーズはコンサートホールのような音場感豊かな音楽再生を実現するために、創立以来小口径のドライバーユニットによる音楽再生を追求してきました。それは、音を再生する振動板が小さいほど応答性や音の放射性に優れ、歪みを最小限に抑えられるとともに、音響物理特性から見てスピーカーのサイズが限りなく点に近づくと指向性がなくなり、音響エネルギーは全方位に放射されるからです。そして永年の研究の結果誕生したのが、口径60mmのワイドレンジ・サテライトスピーカーです。広い指向性を持つドライバーユニットから再生された豊かな中高音は、キャビネットに邪魔されることなく部屋いっぱいに広がり、広いリスニングエリアを実現するばかりか、豊かな音場感を創り上げるのです。

AMERICAN SOUND



DELTA

アメリカンサウンドを
さらにコンパクトに凝縮した
もう一つの受賞サウンド。

超コンパクトボディに秘められた、
本格派サウンドシステムの実力。

従来のコンポのサウンドを遙かに凌ぐAMS-1 II
の実力を凝縮したのがAMS-Dデルタです。心理
音響学や室内音響学など、さまざまな角度から研
究を重ねて生まれたポーズ独自の音づくりはその
ままに、より手軽に本格的なサウンドを楽しめる
ように、アンプ、FM/AMチューナー、CDプレ
ーヤーをコンパクトなミュージックセンターの中
に一体化させました。精悍な中にも落ち着きと優
しさを見せる木目調パネルを配したミュージック
センターの中央には、ボリュームはもちろん、多
彩なタイマー設定やFM/AM曲のプリセットも1
つで設定できる大型ジョグダイヤルを装備。操作
をよりシンプルにしています。ヘッドユニットも
スピーカーも置き場所を選ばないコンパクトサイ
ズ。グッドデザイン賞に輝いた計算し尽くされた
デザインは、どんなインテリアにもマッチします。



小型高性能シングルサテライトが実現する、
ワイドなリスニングエリア。

中高音を伸びやかに再生するワイドレンジ・サテ
ライトスピーカーと、低音を力強く再生するアク
ースティマスから構成されるスピーカーシステム
を、デルタにも採用。スペースシャトルにも採用

された口径60mmのワイドレンジ・ドライバー
で再生された厚みのある中高音は部屋いっぱいに
放射され、理想的な直接音と間接音で広いリス
ニングエリアを実現。アコースティマスから再生さ
れる低音と相まって、リスナーを包み込むような
サウンド空間を創り上げます。



スピーカースタンドはオプションです。



<一般的なスピーカーの音の拡がり>



<デルタの音の拡がり>

ミュージックセンター



各方面から認められたデルタサウンド。

オーディオアクセサリー誌 ミレニアム特別大賞受賞
スイングジャーナル誌 ジャズコンポーネント・アワード受賞
TOKYO FMモニタリング・サウンドシステムに採用
グッドデザイン賞受賞

アメリカンサウンドの楽しさをさらに広げる、充実のオプション。

受賞サウンドに録る楽しさをプラスする、専用MDデッキ。

MDA-12



長時間録音が可能なMDLP対応、AMS-1Ⅱ専用MDデッキMDA-12。

機能、デザインともに、AMS-1Ⅱとベストマッチするように設計されたMDデッキがMDA-12です。電源のON/OFF、録音開始から終了までの完全シンクロに加えて、AMS-1Ⅱのシステムリモコンで基本操作が行えます。さらに、録音・再生時間を2倍・4倍に拡大できるMDロングプレイ(MDLP)モードを搭載。80分ディスクなら、LP4モードで最長320分のステレオ録音が可能です。また、ソースによって変化するレベルの違いを調整できるデジタル録音レベル調整を装備。新旧のCDやBS/CS放送など、録音レベルが異なるソースを一つのMDにオムニバス録音する際に効果を発揮する機能です。

MDA-10



大型ジョグダイヤル採用、AMS-Dデルタ専用MDデッキMDA-10。

機能・デザイン両面でデルタの特長である大型ジョグダイヤルを装備したMDデッキMDA-10。完全シンクロ録音/再生や多彩な編集/再生機能、そしてサンプリング周波数の異なるDATやBS/CS放送からのデジタル録音が可能なサンプリングレートコンバーターなど、MDならではの基本性能を満載したMDデッキです。



MDA-12 Technical Information

電源電圧/電源周波数	AC100V、50Hz/60Hz
消費電力	12W(IEC60065) スタンバイ時:5W以下
サイズ	230(W)×82(H)×256(D)mm
重量	2.6kg
記録方式	磁界変調オーバーライト方式
再生読取方式	非接触光学式読取(半導体レーザー使用)
サンプリング周波数	44.1kHz(32kHz、48kHz入力時は44.1kHzに変換)
周波数特性	20Hz~20kHz(±0.5dB)
S/N比	95dB以上
ワウフラッター	測定限界値以下
入力端子	デジタル:光×2、アナログ:ライン×1
出力端子	デジタル:光×1、アナログ:ライン×1
■付属品	オーディオケーブル×2本、システムコントロールケーブル×1本、光デジタルケーブル×1本

■価格 ¥58,000(1台) 表示価格は税別

MDA-10 Technical Information

電源電圧/電源周波数	AC100V、50Hz/60Hz
定格消費電力	14W(電気用品取締法)
サイズ	185(W)×115(H)×315(D)mm
重量	2.6kg
記録方式	磁界変調オーバーライト方式
再生読取方式	非接触光学式読取(半導体レーザー使用)
サンプリング周波数	44.1kHz(32kHz、48kHz入力時は44.1kHzに変換)
周波数特性	20Hz~20kHz(±1dB)
S/N比	92dB以上
ワウフラッター	測定限界値以下
入力端子	デジタル:光×1、アナログ:ライン×1
出力端子	デジタル:光×1、アナログ:ライン×1
■付属品	リモコン×1個、オーディオケーブル×2本、システムコントロールケーブル×1本、光デジタルケーブル×1本

■価格 ¥54,000(1台) 表示価格は税別

インテリアに合わせて、スピーカー自由自在。

キャンセリング・マグネット方式の防磁対策が施されているサテライトスピーカーは、TVなどのAV機器のそばにもセッティングが可能。さらに豊富なブラケットやスタンドを使えば、インテリアにぴったりのセッティングが可能です。



- 天井吊りブラケット CBX-10(※1) ¥3,200(1個)
木や石膏ボードの天井に最小の穴を開けL字型ワイヤーを差し込むだけで固定できます。
- 壁掛けブラケット WBX-10(※2) ¥2,800(1個)
壁に穴を開けることなく、固定ピンとテープだけでも固定できます。



●天井吊り・壁掛けブラケット CW-20B(壁) ¥2,500(1個)



●天井吊り・壁掛けブラケット CW-20B(天井) ¥2,500(1個)
付属のアームで約85mm延長できます。



●卓上スタンド UTS-20B ¥3,400(1個)



●フリークリップ FC-3 ¥9,400(1ペア)



●フロアスタンド UFS-20B ¥15,000(1ペア)
高さ約950mm



●バースタンド GMA-3 ¥12,000(1ペア)



●卓上スタンド TS-10 ¥3,200(1個)

赤丸●AMS-1Ⅱ/AMS-D共通 青丸●AMS-1Ⅱ専用 緑丸●AMS-D専用

■取付の際には必ず施工業者に相談のうえ取付けを行ってください。

※1取付けられる天井の厚さは、石膏ボード9~15mm、木板および硬い材質の板3~5mmです。これ以外の材質には使用しないでください。また、天井には2mmの穴を開ける必要があります。天井と屋根などとの空間(天井ふところ)がない場所には使用できません。 ※2固定ピンを取扱いの際は怪我をしないよう十分注意してください。

1 One-Two

AMS-1II Technical Information



レコードプレーヤーを接続できるフォノ入力端子に加え、2系統のAUX入力端子を装備しているため、様々なデジタルソースも楽しめます。



- スピーカーシステム (AM-5II)
方式 アクースティマス
インピーダンス 6Ω
許容入力 100W/ch (rms IEC268-5)
- サテライト・スピーカー (防磁型)
ユニット 60mmドライバー×2(1本)
低磁束漏洩 キャンセリング・マグネット方式、シールド方式併用
サイズ 78(W)×157(H)×104(D)mm
重量 1.1kg(1本)
- アクースティマス (非防磁型)
ユニット 130mmドライバー×2
サイズ 485(W)×358(H)×192(D)mm
重量 9.1kg
- ステレオレシーバー (RA-12)
電源電圧/電源周波数 AC100V、50Hz/60Hz
消費電力 75W(IEC60065) 省エネモード時:約1W

- サイズ 230(W)×82(H)×273(D)mm
重量 3.7kg
- アンプ部
実用最大出力 35W+35W(1kHz 0.1% 6Ω)
全高調波歪率 0.03%以下(6Ω 10W)
S/N比 90dB以上(AUX)、75dB以上(Phono)
入力感度/入力インピーダンス 200mV/47kΩ(AUX/CD/MD)、2.5mV/47kΩ(Phono)
 - FM部
周波数範囲 76.0~90.0MHz(100kHzステップ)
実用感度 10dBf(モノ)
S/N比 70dB以上(65dBf)
周波数特性 30Hz~15kHz(-1dB)
歪率(1kHz、65dBf) 0.4%以下(モノ)
 - AM部
周波数範囲 522~1629kHz(9kHzステップ)
実用感度 45dBμV/m

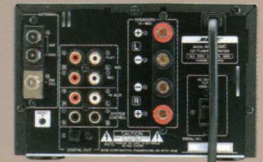
- CDプレーヤー (CDA-12)
電源電圧/電源周波数 AC100V、50Hz/60Hz
消費電力 10W(IEC60065) スタンバイ時:5W以下
サイズ 230(W)×82(H)×256(D)mm
重量 2.3kg
周波数特性 20Hz~20kHz
S/N比 98dB以上(A-WTD)
全高調波歪率 0.005%以下
セパレーション 85dB以上
- 付属品
スピーカーケーブル(6m)×4本、リモコン×1個、T型FMアンテナ×1本、AMループアンテナ×1個、オーディオピンケーブル×1本、システムコントロールケーブル×1本
- 価格 ¥99,800(1セット) 表示価格は税別

DELTA

AMS-D Technical Information



システムコントロール入・出力端子を装備。オプションのMDデッキMDA-10と組み合わせれば、簡単操作でシンクロ録音が可能です。



- スピーカーシステム (AM-3IV)
方式 アクースティマス
インピーダンス 6Ω
許容入力 50W/ch (rms IEC268-5)
- サテライト・スピーカー (防磁型)
ユニット 60mmドライバー×1(1本)
低磁束漏洩 キャンセリング・マグネット方式、シールド方式併用
サイズ 78(W)×78(H)×104(D)mm
重量 0.55kg(1本)
- アクースティマス (非防磁型)
ユニット 130mmドライバー×1
サイズ 321(W)×358(H)×192(D)mm
重量 6.5kg
- ミュージックセンター (AMS-DMC)

- 電源電圧/電源周波数 AC100V、50Hz/60Hz
消費電力 45W(電気用品取締法)
サイズ 185(W)×115(H)×325(D)mm
重量 3.6kg
- アンプ部
実用最大出力 20W+20W(6Ω 1kHz)
全高調波歪率 0.1%
S/N比 60dB以上(AUX IHF-A)
入力感度/入力インピーダンス 180mV/47kΩ
 - CD部
周波数特性 20Hz~20kHz(±0.5dB)
S/N比 85dB以上
全高調波歪率 0.05%以下(1kHz/0dB)
セパレーション 65dB

- FM部
周波数範囲 76.0~90.0MHz(100kHzステップ)
実用感度 (IHF) 15.0dBf
S/N比 67dB以上
周波数特性 30Hz~15kHz
歪率 (IHF、65dBf) 0.5%以下(ステレオ1kHz)、0.3%以下(モノラル)
- AM部
周波数範囲 522~1629kHz (9kHzステップ)
実用感度 55dBμV/m (ループアンテナ)
- 付属品
スピーカーケーブル(6m)×4本、リモコン×1個、FM室内アンテナ×1本、AMループアンテナ×1個
- 価格 ¥79,800(1セット) 表示価格は税別

●ヒアリングチェックにかかわるテスターは、音質を細かく聴き分けられることはもちろん、音楽の知識を豊富に持ち、心理音響学の理論を熟知し、しかも物理面での関連性について広く理解してなければなりません。ボーズ社内でも、特に厳しい要求をパスしたエキスパートは、Dr.ボーズを含めて3人しかいないほどです。

●全てのボーズ製品は、設計の最終段階で20人もの外部モニター・スタッフのヒアリングテストの後、このエキスパート3人から選ばれた1人の耳をパスして初めて完成されます。そして、その厳重なプロセスを経てお届けしています。

●製品については、米国本社工場により設計され、その厳格な基準を満たす海外関連協力工場にて組み立てられています。

取扱店名

デオデオ本店
ブロードバンドデジタル館
7F オーディオフロア
広島市中区紙屋町2丁目1-18 TEL.247-5111

BOSE
Better sound through research®

ボーズ株式会社

〒150-0044 東京都渋谷区円山町28-3 渋谷YTビル
本社営業部TEL: 03-5489-0901
●このカタログの内容についてのお問い合わせは下記へ。
インフォメーションセンターTEL: 03-5489-0955
http://www.bose.co.jp/